

2年目 小中一貫教育 ● 連載 No.17 ●

# 学校紹介 小中一貫校 東原彦舎 西溪校

問い合わせ 教育委員会 学校教育課

75-12227



西溪校 今泉 弘 校長



今月号では、地域に開かれた「地域密着型小中一貫校」づくりに取り組む西溪校を紹介します。

**■創立** 平成25年4月1日  
**■校長** 今泉 弘  
**■副校長** 裂 俊二  
**■教頭** 石田 俊二  
**■教職員数** 46人  
 中山三知子 (中)

## 1. 学校の特徴

学校の周辺部には、国重要文化財の「多久聖廟」、「寒鷲亭」や、「東原彦舎」、「郷土資料館」等があります。まさに、歴史と文化、そして地域の特徴に彩られた学舎です。

この地域の良さに気づき、地域に誇りを持つとともに、自己の成長を体感することができるよう、児童生徒の成長段階に応じた小中一貫教育を展開しています。



▲夏休みに開催されている7年生による5・6年生への腰鼓の演奏指導



▲『論語カルタ』に慣れ親しむ児童

## 【教育目標】

自信と誇りを持ち、自ら学び、心豊かにたくましく生き抜く西溪っ子の育成

- 自ら学び (知) 学ぶ意欲、課題解決力、考えを育てる
- 心豊かに (徳) 自他の良さを認め、思いやりのある心『恕』を育てる
- たくましく (体・食) 困難に努力し、からだを鍛える

## 【めざす児童生徒像】

- 相手のことを思いやる子ども：『夫子の道は 忠恕のみ』
- くじけずがんばる子ども：『排せすんば 発せず』
- 自分で考え、学ぶ子ども：『思うて学ばざれば 則ち殆し』
- 勇気を持って行動する子ども：『義を見て為ざるは 勇なきなり』 (『論語カルタ』より引用)

## 3. 学級編制等について

(平成26年5月1日現在)

- 小学部 203人 (10学級)
- 中学部 114人 (6学級)
- 総計 317人
- 部活動 女子バレー部 (6人)、野球部 (18人)、美術部 (15人)、ソフトボール部 (14人)、サッカー部 (男子25人、女子2人)

## 2. 学校経営の方針

- ① 小中一貫校の具現化を図ります
- ② 学力の向上・定着に向け『教師の授業力(指導技術等)の向上』をめざします
- ③ 心の教育の推進を図ります

## 4. 特色ある教育活動



■地域の伝統文化、特色を活かす教育活動の展開  
 ○稲葉の舞、腰鼓、太鼓浮立等の活動の中で、地域を守り、郷土愛を育みます



■小中9年間を見通した学習活動、教育活動の確立  
 ○授業が見える・教師が見える『学び合い』学習法を校内研究の柱に据え、学力向上・人間関係力の構築に結びつけます

■ICT活用による先進的な授業の構築  
 ○電子黒板やタブレット端末80台を活用した『楽しく分かる成果が上がる授業』づくりを実践します



■心を育む教育活動の推進  
 ○人権・同和教育の推進や社会奉仕活動の充実を図ります  
 ○朝のあいさつ運動やくつならべ「くつがならべ」心「がそろこ」を通して、落ち着いた学校生活を創造します



▶タブレット端末を活用した授業(7年生)

## 8月の定例教育委員会のお知らせ

**日時** 8月11日(月) 13時～  
**場所** 市役所 第2委員会室(自由に傍聴できます)  
**問い合わせ** 教育委員会 教育総務課 75-13450